

TCE

ハートフィールドとっとり
(財)とっとりコンベンションビューロー機関紙

Vol.40

平成23年11月7日発行



街角
インタビュー

米子映画事変プロデューサー

赤井孝美さんを直撃インタビュー

「米子をもっと ポップカルチャーの街に」

「米子にはお城もないし有名なキャラクターもないけれど、面白いことをやっている人がたくさんいるじゃないですか!」と語ってくれたのは、9月のイベント『米子映画事変』を大成功させた実行委員会長の赤井孝美さんです。

このイベントは米子商店街の空き店舗をステージに変え、「自主製作映画、アニメ、音楽などのポップカルチャーで米子を盛り上げよう!」という3日間のお祭りでした。

赤井さんは米子市出身。映画、キャラクターデザイン、アニメ製作、ゲームクリエイターなど、マルチな才能を發揮してこられたイラストレーター&プロデューサー。

その赤井さんが米子を改めて眺めてみると、「古いものを取っ払うのに躊躇しないし、遊びや趣味に関しては、とことん追求しますよね。そんな米子の人達は非常に特殊でおもしろい!」と、人の豊かさに気づかれたとか。

新しいものを取り入れる都会的な気質を再発見した赤井さんは、この個性を文化として提示するために、2009年から「3分映画宴」を始められました。「映画作りを通し、みんなで一つのものをつくっていく醍醐味や楽しさを知ってもらい、それぞれの場所や方法でおもいっきり楽しむ。そうしたら必ず人は集まってくるし、今までとは違う出会いも生まれ、世界はどんどん広がるはずです!」

これから価値観が変化していく中で、「やっぱり時代を牽引していくのは文化だ」と語る赤井さんは、「映画を一つの核として、それぞれが熱中している音楽やアニメなどのポップカルチャーをみんなで楽しんだらエキサイティングだし、新しいことが生まれる文化を米子から発信していったら、ユニークな人材の多い米子は、日本でもトップグループに出ているはず。そうしたら本当にすごいじゃないですか!」と、米子の可能性を熱く語っていただきました。

